

# ◎ 会員だより

新連載の「災害査定留意点」は、これまで経験しているものの、改めて頭が整理でき、役に立ちます。今後の連載を楽しみにしています。  
猪嶋 清文（都道府県勤務、51）

「技術資格試験合格体験記」は、一級土木施工管理技士の受験を受けるか躊躇していた時だったので、最近の受験者の生の声を聴くという意味で、すごく参考に、そして励ましにもなりました。この方のアドバイスも参考にし、合格を目指して頑張ろうと思います！！  
匿名希望（都道府県勤務、35）

5月号の特集「地域活性化の推進」の「湯西川ダムにおける水陸両用バスの運行」が参考になりました。ダム湖で水陸両用バスという案は思いつきませんでした。大阪でも河川を活用した水陸両用バスは運行されており、インバウンド効果もあり、盛況だと認識しています。乗客数がずっと持続していること、市費投入がなく民間投資だけで運営できていること、ダムカードの配布数も着実に増加していることが、インフラツーリズムを検討するにあたり大変参考になりました。  
矢野 定男（都道府県勤務、47）

6月号「上徳不徳」の「財政をめぐる7つのウソ（その2）」を楽しみにしておりました。「借金1000兆円」のウソについては、具体的な数字を示していただき、不安を煽るようなウソがよくわかりました。国民の税金でインフラ整備をしているわれわれは、適切な維持管理が前提ではありますが、後世の安心安全のため、豊かな暮らしのために、必要な基盤整備を担ってきたというプライドがあります。それを保つために、正確な知識・情報を養うように心掛けたいと再認識しました。  
匿名希望（都道府県勤務、47）

5月号の小豆島の「空き家再生等推進事業」という、私の自治体でも利用している交付金について利用した事業が書かれており大変参考になりました。若者の移住をある程度達成している小豆島の事例は、そこまで至っていない多くの自治体の次のステップの課題について触れており、先見性を得る参考になりました。  
山本 純平（都道府県勤務、30）

6月号は災害に強い安全な国土づくりということで、様々な施策を紹介していただき、大変参考になりました。3ヶ年緊急対策により、身近な業務でも予算が増えており、着実な防災、減災に向けて取り組んでいこうと改めて思いました。  
勝部 佑一（都道府県勤務、39）

私は比較的大型の案件を担当することが多いため、会計検査情報に特に楽しみに拝見させていただいております。おかげさまで会計検査に対する恐怖心などが、以前よりも無くなったように思います。今後も有益な情報を期待しています。  
匿名希望

災害復旧工事におけるi-Constructionについての有効性の記事が掲載されており、急速に生産性革命が進められていることを実感します。官公庁においても、ドローン等の配備が進められているため期待したいのと同時に使いこなせるようにならなければと感じました。  
匿名希望（地方整備局勤務、33）

i-Constructionの新技术が紹介される度に自身の現場での適用も真剣に考えるべき時が来たと感じております。引き続き、全国事例の紹介をお願いします。  
匿名希望（都道府県勤務、46）

6月号の表紙となっている茨城県の中学校的実践的な防災訓練はこれからの次世代への教訓になり、災害が風化しないためにも大変良い防災訓練だと思います！このような実践的な防災訓練が大人社会でも一般的にあるといいですね。  
匿名希望（都道府県勤務、42）

週休二日制への取り組み状況について、国の現在の状況を詳しく教えてください。  
匿名希望（都道府県勤務、33）

毎号、仕事に関係する為になる話題が掲載されており、役立っております。今後も更なる充実した内容を期待しています。新人向けのコンテンツも創ってください。「いまさら聞けない基本の話」など…。  
匿名希望（都道府県勤務、36）

6月号の「ひろば」に掲載されていた地理院地図の役立つ機能に関して、現在携わっている業務に活用できる内容が多くありがたい情報でした。  
匿名希望（高速道路会社勤務、35）

自分の専門とする建築に関する記事が少ない事が残念でしたが、今回掲載されていた石川県羽咋市の事例は大変興味深いものでした。先進事例や、優れた事例と言われるものの裏には先見の明のあるこのような職員がいるものなのだなと思いました。  
匿名希望（都道府県勤務、30）



## ◎ 「会員だより」の投稿を募集

月刊「建設」に関する意見・感想・要望、その他の全建活動（建設技術講習会、伝承プロジェクト、公務員賠償責任保険等）に関する意見・感想・要望、業務上の悩み等をお寄せください。お寄せいただいた意見等は、今後の編集等の参考にさせていただきます。月刊「建設」の「会員だより」に掲載させていただいた場合は、クオカードを進呈いたします。詳細は全建HP上のバナーをクリックするか、下記のQRコードを読み取ってください。たくさんのご応募をお待ちしております。



一般社団法人全日本建設技術協会 事業課 峯脇・黒崎  
TEL：03-3585-4546 / e-mail:kensetsu@zenken.com